応用生命化学研究センター　第6回公開シンポジウム

生命を分子レベルで探究する

Chemical biology　Biochemistry

2015

3・9 mon

13:15-16:45

香川大学農学部 BW106

参加費　無料

基調講演

「熱帯植物の持続的生産利用と植物バイオマスの高度利用に向けたリグニン代謝工学」
梅澤　俊明　京都大学生存圏研究所教授

研究報告

「プロテインキナーゼの細胞内標的分子の探索」
亀下　勇　香川大学農学部教授

「希少糖脂肪酸エステルの合成と生物活性評価」
川浪　康弘　香川大学農学部教授

「ヒマワリ根滲出物からのストリゴラクトン様根寄生雑草発芽刺激物質」
古本　敏夫　香川大学農学部准教授

「担子菌ウシグソヒトヨタケのオートファジーについて」
渡邉　彰　香川大学農学部准教授

主　催：香川大学農学部　応用生命化学研究センター

共　催：香川大学国際学術･交流プロジェクト「東南アジア産の植物の生物活性物質を利用する医薬･農薬の研究開発と早生樹のバイオマス利用」

問い合わせ先　香川大学農学部　川浪　康弘　TEL：087-891-3088